

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030502020	予算コード	01027200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	結核予防事業			正規職員数 0.15	国庫支出金 0	有効性	B	結核は、集団感染が問題視されている。症状の出現に関わらず、感染した事実の発見の遅れが集団感染につながると考えられ、早期発見の最も重要な方法が検診ということになる。受診率を高めるため、検診実施の方法についてさらに検討していかなければならない。	
担当課	健康推進課			嘱託職員数 0.2	府支出金 0	効率性	C		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.01	市債 0	妥当性	A		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0	受益者負担	B		
	感染症法			人件費総額 2,165	一般財源 4,684				
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 4,684	緊急性	B	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 47			年間、34単位で、1,944人の検診を実施した。		
対象				活動指標	H30実績	公的関与	B		
特定の市民		対象数	60,088人	結核検診回数	34.0	実施主体・委託化	A		
40歳以上の市民						他の事務事業との関連	A		
事業の内容	結核予防事業として、40歳以上の市民のレントゲン撮影を行っている。					透明性	B		
	従来、結核予防事業として実施していた乳幼児結核検診(BCG)の根拠法令が結核予防法から予防接種法へと変更になったため平成20年度より予防接種事業へ移行。平成30年度からXP撮影及び読影の費用を健康増進健康診査事業より移行。			成果指標	H30実績	財政健全化計画	該当なし		
				結核検診受診者数	1,944.0	財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				コスト指標	H30実績				
結核予防				受診者1人あたりのコスト	2,409.0				